

第1066号

2024.8.22(木)

福島トンネFAX通信 週刊トンネ

福島県同胞生活相談センター
福島県郡山市鶴見坦 1-5-30
TEL 024(922)3554
FAX 024(932)6845

各支部で8.15夜会開催

会津支部は花郎亭で8月8日(木)に、中通り支部は本部駐車場で8月6日(火)に、浜通り支部は支部駐車場で8月19日(月)にそれぞれ8.15夜会が行われました。

会津支部では花郎亭の美味しい食事に舌鼓をうちながら子供たちも一緒にビンゴ大会で盛り上がりました。

中通り支部と浜通り支部ではニョメンが準備してくれた焼肉のほか、ニョメン菜園活動で同胞たちがハッキョの畑で育てた野菜も振舞われみんなで美味しくいただきました。

どこの支部でも「次はいつかな?」、「やっぱりみんなで集まるのがたのしいね」という同胞たちの嬉しそうな声を聞くことが出来ました。

第1回福島ハッキョセセテ大同窓会

8月11日(日)に東京・上野にて第1回福島ハッキョセセテ大同窓会が行われ、今年18歳から31歳になるセセテ世代・チョチョン世代21名が集まりました。現在、チョチョン世代の福島ハッキョ出身生たちの多くは関東圏に住んでいます。県外にいても福島ハッキョで過ごした思い出と福島の同胞たちや同胞社会を想起しながら、ハッキョで築いた関係を大切にしていこうと改めて思える場を作れたらいいなと思い、この大同窓会を企画しました。

中には10年ぶり、20年ぶりに会う仲間たちがいたり、初めましての先輩後輩がいたり、みんな扉を開けて入ってくる時は緊張していましたが、お互いの顔を見た瞬間に一気に笑顔になり抱き合っ、本当の家族、兄弟姉妹のように接する福島ハッキョならではの関係性を発揮していました。

大同窓会では自己紹介や福島ハッキョの今についての説明、福島ハッキョに関するクイズモイムなどいろんな企画も行われました。クイズモイムの賞品・参加賞として福島同胞たちからの愛がぎっしりと詰まった福島土産をプレゼントしました。

8名のソンセンニムたちからのビデオメッセージは参加者全員が興味津々で、久しぶりに見るソンセンニムたちの顔やメッセージの内容にみんな感動し、ハッキョでの出来事が思い出されてとても懐かしいと喜んでいました。

これからはこのセセテ世代・チョチョン世代の大同窓会を年1回必ず開催しようと参加者全員の総意で決め、今回来られなかった同級生たちやまた新しい後輩たちも含めてよりたくさんの福島ハッキョ出身生たちが集まれるように誘い合っ、と決意を込め、最後に福島ハッキョの校歌を歌いました。

とても楽しくそしてとても意義のある大切な会になりました。大同窓会の開催と成功のためにご協力いただいた同胞ヨロブン、ソンセンニムたち本当にコマッスンミダ!!

22	23	24	25	26	27	28
木	金	土	日	月	火	水
		強制連行犠牲者慰霊祭(10時、東山霊園)	チョチョンビアガーデンモイム	ニョメン菜園		